

中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】S-G22

申請日	2018/3/16	承認日	2018/3/16	委員長	印
レジメン登録	2023/10/1	仮承認日		承認者	印

G-mFOLFOX6 療法	病名	胃癌	外科	提出医	Dr
対象	HER2陰性の切除不能進行・再発胃癌 一次治療以降				

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 (div.iv.po等)	投与スケジュール(日)									
			1	5	10	15	20	25	30			
レボホリナート	200mg/m ²	div(2hr)	○									
オキサリプラチン	85mg/m ²	div(2hr)	○									
フルオロウラシル	400mg/m ²	div(15min)	○									
フルオロウラシル	2400mg/m ²	civ(46hr)	○→									

投与間隔・休薬期間等: 14日=1コース

← 1コース →

【投与処方例(前投薬など)】治療前には、CVポートを留置すること

- ① メインキープ【緑】生理食塩液250mL / div
 - ② メイン【赤-1】生理食塩液100mL+アロカリス1V+パロノセトロン1V+デキサート4mg /div 30分
 - ③ メイン【赤-2】5%ブドウ糖液100mL /div 30分
 - ④ メイン【赤-3】5%ブドウ糖液250mL+オキサリプラチン /div 2時間
 - ④' Y側管【水色】5%ブドウ糖液250mL+レボホリナート /div 2時間
 - ⑤ メイン【白】生理食塩液50mL+フルオロウラシル400mg/m² /div 全開
- } 同時に

⑥ メイン【黄】生理食塩液1000mL＋フルオロウラシル2400mg/m² /civ 46時間

【ルアーロック】ヘパリンNaロックシリンジ（終了後ポートフラッシュ）

※ **インフューザーポンプ使用の場合（入院の場合は外来移行予定の症例に限る）**

携帯型⑥' 生理食塩液100mL＋フルオロウラシル

（生食の量は最終用量が140mLになるように薬剤科で調整） /div 46時間 （3.7mL/hr）

制吐剤セット処方④

Day2.3 デカドロン(4mg) 1錠(分1 朝食後)

参考文献 厚生労働省 保医発0224 第1号 平成29年2月24日付 審査情報提供事例より